

第4回

地元を描こう！！

スケッチワークショップ at 湯沢

2022年11月3日(木・祝) 12時30分～17時
県指定文化財「旧雄勝郡会議事堂」築130年記念

参加費無料

小・中・高校生(一部 一般・幼児)対象

湯沢の子どもたちに、街を形づくる景色を記憶に留め、地元の文化・歴史をより知ってもらう一環としてはじめたスケッチワークショップ。今年度は対象を一般までに広げ、県指定文化財である雄勝郡会議事堂記念館と国の登録有形文化財である顧空庵（建築家・白井晟一設計）を描きます。（※どちらの建物を描くかは申込時に希望をとって決定させていただきます。）

この度、雄勝郡会議事堂記念館は築130周年をむかえ、その記念も兼ねたスケッチワークショップとなります。また参加作品のコンテスト(小・中・高校生のみ対象)を行い、提出者全員分の展覧会も行いますのでふるってご参加下さい！！

スケッチ地：

おがちぐんかいぎじどうきねんかん

雄勝郡会議事堂記念館 (1892-)

秋田県指定文化財

明治期の洋風公共建築として貴重な遺構である。屋根は寄棟、外壁は下見板張で、設計担当はドイツ人であった。工事担当は湯沢町根小屋町の阿部孫四郎氏である。当初議事堂として建てられたが、公会堂、図書館などとしても利用されてきた。



スケッチ地：

こくうあん

顧空庵 (1953-2006東京、2007-湯沢)

国登録有形文化財

湯沢で多くの建築を残した建築家・白井晟一の設計で東京・上野毛に施主：渡部均氏の依頼によって建てられた15坪の木造平屋建住宅である。竣工から50年以上経った2007年渡部三喜氏(渡部均氏のご子息で、この建物の最初の住人)により、湯沢市に移築(一部増築)され、顧空庵と新たに名付けられた。(旧名称：試作小住宅)



白井 晟一

SEIICHI SHIRAI
(1905-1983)

明治38(1905)年京都生まれ。京都高等工芸学校(現在の京都工芸繊維大学)を卒業後渡独し、ハイデルベルク大学及びベルリン大学において近世ドイツ哲学を学ぶ傍らゴシック建築についても学ぶ。昭和8(1933)年帰国し、1936年の「河村邸」、「近藤邸」、「歎息荘」の設計を皮切りとして建築家としての道を歩み始める。

高村光太郎賞(造型部門)、建築年鑑賞、日本建築学会賞、毎日芸術賞、日本芸術院賞を受賞する。建築家としての面が知られている白井であるが、自著を含め多くの装丁デザインを手がけており、特に株式会社中央公論新社の元社長・嶋中雄作とは知己の間柄であったため、同社が発行している新書「中公新書」や文庫「中公文庫」のカバーを外した時に現れる鳥が描かれた装丁は、未だ白井がデザインしたものが使用されている。書家としても知られており、顧之昏と号して個展も開かれている。最近では自身の設計である渋谷区立松涛美術館において「白井晟一入門展」が開催され、NHKの日曜美術館でも特集が組まれた。

〈主催〉湯沢市教育委員会
〈企画・運営〉白井晟一建築研究所・アトリエNo.5



SKETCHING WORKSHOP

日 程

- ・ **スケッチワークショップ**：2022年11月3日(木・祝) 12時30分~17時
12時30分：湯沢市役所本庁舎1階市民ロビー集合
12時40分~13時00分：開会行事(注意事項等の説明)
13時00分~13時30分：記念写真撮影、建物レクチャー(雄勝郡会議事堂記念館・顧空庵)
※移動は市のバスを利用
13時30分~16時00分：2地点に分かれスケッチ
16時00分~16時30分：片付け・バス移動
16時30分~17時00分：閉会行事(市役所市民ロビー)、解散
※雨天の場合は現地にテントを設営して行います。
- ・ **スケッチ提出**：スケッチワークショップ参加者は当日か11月9日(水)16時までに市役所本庁舎3階生涯学習課文化財保護室へ提出
- ・ **コンテスト結果発表**：2022年11月11日(金) 18時 湯沢市HPにて発表します。
また入選者には個別にメールにてお知らせ致します。
- ・ **表彰**：2022年11月18日(金) 16時 市役所1階市民ロビー
※金賞(市長賞)1点、銀賞(教育長賞)1点、特別賞(講師賞)1点、建物賞(審査員賞)2点の計5点を
選定予定。賞状・賞品授与予定
- ・ **展覧会**：2022年11月19日(土)~12月1日(木) 市役所1階市民ロビー ※提出者全員分を展示

対 象

湯沢市内に在住、在学の小中高校生(定員25名)、幼児(定員5名)、湯沢市内に在住、在勤の一般の方(定員5名)参加費無料 ※幼児は親子参加、小学1、2、3年生は保護者の方もご同伴頂くようお願い致します。
※表彰対象は提出された作品のうち、小・中・高生に限って選定します。一般及び幼児の親子参加については対象外としますのであらかじめご了承ください。

申込み方法

①氏名、②住所、③当日連絡先電話番号※携帯可(携帯の場合は保護者か本人かを明記下さい)、④メールアドレス、⑤学校名(又は所属)、⑥希望スケッチ建物(表面記載の2か所のうち**1か所**を選択。先着優先)を明記の上、**10月21日(金)**16時までにメール又はFAXをお送り頂くか、お電話にてお申し込み下さい。

メールアドレス：k-bunkazai@city.yuzawa.lg.jp FAX：0183-72-8515 TEL：0183-55-8193

※受付は先着順、定員になり次第締め切ります。

持ち物・道具

画材は普段使い慣れたものなど自由としますが、推奨は下記のもので。

筆(細い物、太い物の2本)、固形水彩絵具、パレット、水入れ、雑巾、鉛筆(2B程度数本)、練ゴム敷物。また、マスク、帽子、水筒などは適宜ご用意下さい。

尚、当日B4サイズのイラストレーションボードを配布しますのでスケッチブックなどはご持参頂かなくて結構です。 ※トイレはスケッチ場所近くでお借りできるように致します。



講 師

白井 原太

白井晟一建築研究所・アトリエNo.5

湯沢市ふるさと応援大使

東京生まれ 多摩美術大学美術学部建築

学科卒業後、設計事務所を経て2000年より

白井晟一建築研究所。

建築、内装デザインの仕事の他、祖父で

ある建築家・白井晟一の仕事の保存、利

活用にも取り組み、登録文化財に登録

された顧空庵の移築設計も行った。街

並みや建築を描く事をライフワークとし、

朝日カルチャーセンター等でスケッチの

講師も行う。

著書・編集書として『白井晟一の手と

目』鹿島出版会、『白井晟一、建築を語

る-対談と座談』中央公論新社



お問い合わせ先

〒012-8501 湯沢市佐竹町1番1号 湯沢市教育委員会生涯学習課 文化財保護室

TEL：0183-55-8193 / FAX：0183-72-8515 / Mail：k-bunkazai@city.yuzawa.lg.jp

※諸事情により延期・中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。